



つづく つながる 夢を育てる学び舎
国立二小だより

令和5年(2023年)11月30日

国立市立国立第二小学校

校長 内田 辰彦

感動の学習発表会

校長 内田 辰彦

今月の22日、23日の2日間、学習発表会を行いました。プラタナスはそれぞれの学年の中で一緒に発表し、低学年は音楽の発表、中学年は音楽の発表と図工の展示、高学年は演劇の発表をしました。子供たちが考えた今年のテーマは「みんなで協力して、観客を感動させよう！」でした。たくさんの感動があった学習発表会となりました。

1年生はみんなで一緒に散歩している場面設定の中で、合唱「さんぽ」「にじ」で元気な歌声とダンスを披露し、合奏「きらきらぼし」では、4月から始めた鍵盤ハーモニカを上手に演奏しました。演奏ではよい姿勢で丁寧に演奏している姿が見られました。

2年生は音楽劇「スイミー」と合奏「アイアイ」です。南の海を飛ぶ蝶々の仲間が、楽しい島や海の様子を発見していく場面設定でした。「スイミー」は国語の授業で情景を味わいながら読みを深め、そのことを歌声や、台詞の中に活かして劇を発表することができました。歌声がよく響いていました。

3年生は合唱「元気勇気から」「今日から明日へ」とリコーダーと合唱「ソラシド・マーチ」でした。息の合った伸びのある歌声と4月から始めたリコーダーの演奏が心に響きました。

4年生は合唱「WAになっておどろう」「U&I」演奏「銀河鉄道999」でした。演奏の中心はリコーダーですが、早い指使いで練習当初はだいぶ苦労したようでしたが、見事に演奏できました。

そして、3、4年生の展示発表は「この手でつくる いま と みらい」という共通テーマで、3年生平面「パラレルアート」立体「つみ木タワー」4年生平面「坂東英人(バンド・エイト)くんのアスレチック」立体が「ミニマルくんのかくれ家」です。楽しみながら製作した様子がよく伝わる作品でした。

5年生は劇「アナと雪の女王」です。ディズニー映画の原作をモチーフとして5年生が言い方や仕草、舞台演出のアイデアを出し合って劇を作っていました。子供たちの工夫が随所に活かされていて、最後のシーンまで楽しみどころが満載の劇となりました。

6年生は劇「夢から醒めた夢」です。役割を分担してグループごとに演出の仕方を工夫し、言い回し、振り付け、ダンスなどどうしたら効果的に見せられるかをよく考えて発表に結びつけていました。どの役の子も印象的なセリフや歌、ダンス振り付けなどを見せることができ、6年生として見ごたえのある発表になりました。

たくさんの感動を仲間や学校全体で共有した児童鑑賞日、そして感動を家族と共有した保護者鑑賞日になったと思います。今回は発表学年の優先エリアを設けリボンの色分けによる優先エリアの入れ替えや、ライブ配信などを行いました。運動会と同じような趣旨で実施しましたが、保護者の方のご理解とご協力ですmoothに運営することができました。また、今回の運営の中には運動会アンケートでいただいた、たくさんのアイデアを活かすことができました。

これらの行事は大変有意義な学習です。一方で練習や準備に過大な時間をとることは、子供たちにも負担を強いることになるとともに教員の働き方にも影響を与えます。適切な実施となるように工夫改善していく必要があります。そういったことも踏まえ、来年度以降の学芸の行事は次のように計画しています。令和6年度 展覧会、令和7年度 学芸会、令和8年度 音楽会、以下このサイクル。学芸会は全学年で劇の発表、音楽会は全学年で音楽の学習発表となります。

学習発表会のアンケートでもたくさんの励ましの言葉やアイデアをいただいています。これらを今後の学校運営や行事の計画に活用してまいります。



学習発表会 保護者鑑賞日の様子